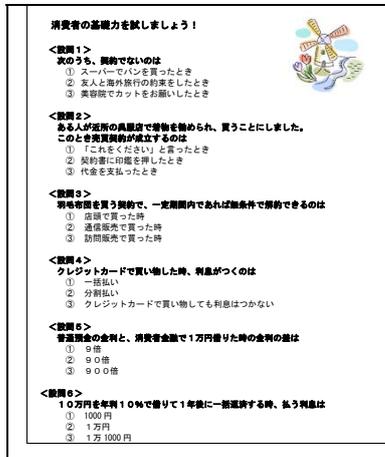


3 参考資料

3.1 消費者啓発サポーター研修会資料



消費者庁高齢者の消費者トラブル
「見守りガイドブック」



消費者基礎力クイズ

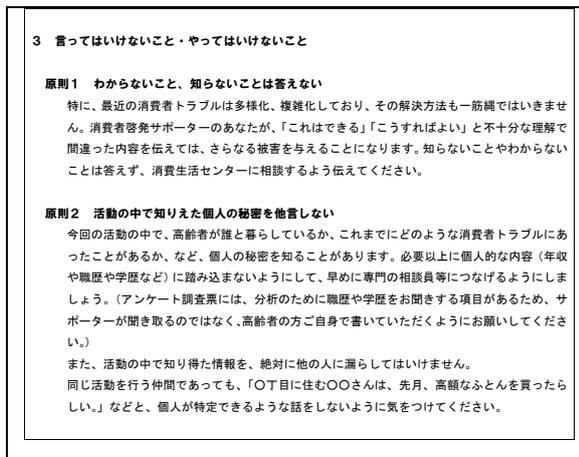


消費者トラブル啓発DVD
「悪質業者の視点」

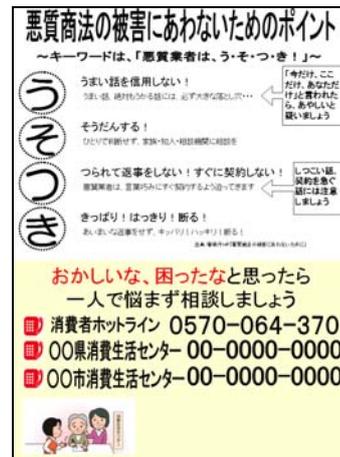


電話勧誘や訪問販売（リフォーム詐欺）を
モチーフにした替え歌

3.2 消費者啓発サポーターの地域高齢者に対する戸別訪問時の資料



「消費者啓発サポーターマニュアル」
(一部抜粋)



戸別訪問及び出前講座時に配布したパンフレット
(一部抜粋)

3. 3 地域の高齢者を対象とした出前講座、啓発セミナーの具体例

(1) 栃木県地域婦人連絡協議会

概要 (プログラム)	
① だまされやすさ心理チェック ② 寸劇 (屋根工事) ③ 消費者基礎力クイズと 啓発リーフレットの説明	 <p>啓発リーフレットの説明</p>
④ 寸劇 (火災報知器訪問販売)	 
⑤ 替え歌	
⑥ 消費生活相談員による解説・講評	

(2) 杉並区立消費者センター、グループスリーS

概要 (プログラム)	
① 寸劇 (未公開株、浄水器の訪問販売)	 



クーリング・オフの説明

- ② 消費者基礎力クイズ
- ③ だまされやすさ心理チェック
- ④ 消費者センターの事業説明（消費者センター職員）

(3) 静岡県地域女性団体連絡協議会

【プログラム】

<S型デイサービスの様子>

S型デイサービスは所謂介護保険のデイサービスではなく、静岡県清水地区で比較的健康的な高齢者を集めて、地域のボランティアと一緒に体操をしたり、歌を歌ったりする場を設けているもの。

デイサービスの活動の途中で、消費者啓発講座を実施した。



椅子に座り、歌いながら体を動かす様子

<消費者啓発講座>

- ① 悪質商法の事例紹介
(啓発パンフレットの紹介)
- ② 寸劇（屋根工事業者）
- ③ 替え歌
- ④ 消費生活相談員等による解説



啓発パンフレットの紹介



寸劇（屋根工事業者）の様子

3. 4 消費者啓発サポーター報告会における意見の概要

(1) 岩手県金ケ崎町中央生涯教育センター

区分	主な意見
活動の振り返り	<p>○訪問前の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会を受けた時は理解した気持ちになり、戸別訪問の自信があったが、実際訪問すると自分の知識にあいまいな部分があることがわかった。 ・ 訪問前にパンフレットを読み返し、重要な部分にマーカーをつけ、その部分を特に説明するようにするとうまくいった。  <p>○訪問時の気づき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顔見知りの方を対象にしたので、話を好意的に聞いてくれた。 ・ 比較的知識が豊富で、消費者トラブルについても知っていることが多い。 ・ 未遂に終わった消費者トラブルについて、誰にも伝えない人が多い。 ・ 特に高齢の方（80歳以上）は、最初からあきらめて聞いてくれないことが多かった。 ・ 皆、家族などに普通の相談はしているが、お金のことでは相談できないことがあることもわかった。 <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改めて地域の方と話をすると、普段の訪問では聞けない深い話ができる。今まで知らなかったことも聞いた。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問者と1対1になるので、相手に伝わっているのか不安があった。相手も身構えて、うまく伝わらなかった面もある。自分に不安があると、相手に不安が伝わる。 ・ 訪問時間なども、忙しくない時期を選ぶなど、工夫が必要だと思った。
今後の活動に向けて	<p>○個人的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の会合の際にグループを対象に話をしたが、その方が話しやすかった。地区の集まり、自治会の組織でも、話す機会があるので、積極的にコミュニケーションを図ろうと思った。 ・ 地区の啓発も大事だが、一人ひとりのコミュニケーションも両方大事である。常に隣近所とコミュニケーションを図るのが大事ではないか。



○町内での取り組み

- ・ 被害にあってなくても、変な請求のはがきが着たら知らせてください、というような呼びかけをしたらいいのではないかと。被害にあいそうになった、業者と接したという方は意外と多いので、未遂の段階で情報収集することで、動きが見えやすくなるのではないかと。
- ・ ささいなことでも役場に連絡するよう、依頼してはどうか。

○消費者啓発活動への提案

- ・ パンフレットやチラシなどは、高齢者の方は読まない方が多い。
- ・ 高齢者はテレビを良く見ているので、テレビ等でも普及啓発する必要があるのではないかと。
- ・ 見て楽しい教材（脳トレできるチラシ）を作ると、使われる可能性があるのではないかと。

○その他の感想

- ・ 消費者問題は若い人から教育を取り入れたほうがよい。

講評

- ・ 高齢者の方は、被害にあっていても、気づかない、言わないことが多い。周囲の人が何ヵ月後に気づくことも多い。
- ・ コミュニケーションを図ることで、だんだん心を開いてくれることが多いため、民生員の方のような、地域の信頼関係が大事だと思う。小さな単位での啓発活動も大事だと思う。
- ・ テレビや新聞でも、新卒の被害などの情報は日々発信されているので、気がついた時には、メモをするなど情報をチェックして欲しい。

(2) 栃木県地域婦人連絡協議会

区分	主な意見
活動の振り返り	<p>○活動を通じた気づき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪質商法について、知識として知っている人が多いが、自分には関係ないと思っている人が多い。 ・ ロールプレイをしてみて、相手はなんとか騙そうとしているので、言葉で切り返すのは難しい。帰ってもらうのが精一杯ではないかと。とにかく、その場で決めない、帰ってもらうことを練習することが重要。 <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身も、悪質商法などは他人事を思っていたが、消費者問題に関心をもつことができるようになった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロールプレイをして、その後、出前講座を実施することで、悪質業者の気持ちになることができた。寸劇も楽しんでできた。 ・ セミナーと啓発で知識が得られてよかった。 ・ 自分自身も悪質な勧誘（電話勧誘）に対して、毅然と断れるようになった。相手に悪いと思わなくてよい、と思えて楽になった。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分に気持ちの余裕がなかったので、セミナーや訪問でうまく伝えられなかったこともある。 ・ 話した内容を人に理解してもらうのが難しい。特に、80歳以上の高齢者には話しても理解してもらうのは難しい。
<p>今後の活動に向けて</p>	<p>○今後の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発はあまり長い時間だと聞いてもらえない。時間をかけずにポイントだけ伝えることが必要。 ・ 消費者問題に限定するのではなく、最近の世の中の出来事を皆で話し合う機会を作りたい。 ・ 継続することが重要。婦人会活動の米粉の普及活動の場など、他の会合の場でも話すことが必要ではないか。（矢板市婦人会では米粉の普及活動を実施している）

(3) 杉並区立消費者センター、グループスリーS

区分	主な意見
<p>活動の振り返り</p>	<p>○訪問前の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループで何度も集まり準備や寸劇の練習をした。 ・ グループのメンバーで話し合いながら準備ができたので、準備も楽しく実施できた。 <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 準備を十分にできたところは自信を持ってできた。準備をすることが重要であると思った。 ・ 寸劇（演技）を実演して、自分自身も楽しめた。 ・ 参加者が、素人の演技を真剣に聞いてくれて感動した。 ・ 出前講座活動の経験者が、アドバイスしてくれたことが参考になった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	<p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出前講座の講師をするためには、会場をひきつける話術が必要だと思った。 ・ 出前講座は参加者とのキャッチボールが必要。練習したことはできるが、アドリブで話すことができない。 ・ 高齢者に対する話し方（ゆっくり話すなど）、対象者によって気をつけなければならないことも多い。 <p>○個人的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身も世の中のことにアンテナを張る必要があると思った。 ・ 活動をする個人個人が、人に伝える技術（話術・演技力）を身につけて、うまく伝えられるようにできたらよい。 ・ このような会場に来ることができない、引きこもりがちな方へも伝える必要があると思った。
<p>今後の活動に向けて</p>	<div data-bbox="331 689 847 1077" data-label="Image"> </div> <p>○地域での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の町会等とも連携して活動をする必要があるのではないか。 ・ 一人ひとりではなく、グループで活動することが、楽しく活動をする上でも有効である。グループ活動にもっと皆が参加できるように、工夫して欲しい。（参加のよびかけや支援など） <p>○消費者啓発活動への提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は訪問準備を楽しくできたが、もっと効率的に準備できるとよい。講座のプログラムの雛形や教材の見本などを提供して欲しい。 ・ 先達の取り組みの反省点などのまとめも参考になる。

(4) 静岡県地域女性団体連絡協議会

区分	主な意見
<p>活動の振り返り</p>	<p>○活動を通じた気づき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービスで、被害にあった人の話をじかに聞くことができ、この地域でも実際に様々な被害が発生していることがわかった。 ・ 「いません」、「帰ってください」と面と向かっていうのはむずかしい。訪問には、ドアの中から断るのが重要だとわかった。 <p>○良かった点</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪質商法は話としては聞いていたが、自分の身近に感じられなかったが、講座を受けて、身近に感じられるようになった。 ・ 講座を受けたのは楽しかった。 ・ S型デイサービスでの啓発活動では、皆、熱心に聞いてくれて楽しかった。 ・ 啓発活動をすることで、自分の知識を再認識することができた。 ・ 事務局から配布されたリーフレットをラミネート加工して配布したため、1ヵ月後にも捨てられなくてよかった。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者には、詳しい法律の説明は難しい。注意喚起する程度で簡単に説明した方がよい。 ・ 若い世代（高齢者）にも啓発が必要ではないか。
今後の活動に向けて	<p>○今後の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若い世代（高齢者）にも啓発が必要ではないか。サポーターとしてももう少し、若い時期に講座を受けたかった。 ・ 日常生活で、隣近所の人との会話が重要である。 ・ また、老人会のバス旅行等で、見るができるようにビデオを制作・配布すると、高齢者が見る機会となる。改めて集まって機会を設けるのは難しい。 ・ 清水市はS型（清水型）デイサービスという高齢者の日常をサポートする活動があるので、その場を活用することもできる。 ・ 活動の際には、啓発活動の支援（配布資料の提供）など、行政には側面支援して欲しい。

(5) 奈良県静岡県地域女性団体連絡協議会

区分	主な意見
活動の振り返り	<p>○活動を通じた気づき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材について、全国統一の教材が多いのが気になった。関東と関西では文化も違うので、都道府県単位で普及啓発してはどうか。 ・ 自分を含めて、被害にあったことはないが、あいそうになった人は多い。 ・ 関西は「高いものの方が価値がある」という考え方は少ないため、だまされにくいと思うが、知り合いにはだまされた人が多い。 <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セミナーはわかりやすく、体系的な知識が得られた。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普及活動する中で、消費者啓発活動は税金の無駄遣いではないかという意見をよく言われた。 ・ 様々な組織でチラシを作っているが、チラシは高齢者には読まれていないこともわかった。 ・ セミナーに出てこない人への対策が問題なのではないか。
今後の活動に向け	<p>○今後の活動について</p>

<p>けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口コミが一番。地域の集まりの場などで、口コミを推進するのが地道だが確実な方法ではないか。 ・ テレビ番組を作る方法もある。ビデオも面白くないと見られない。 ・ 王寺町では、サークル活動（カラオケ）や勉強会（王寺町カレッジ）などの取組みがある。地域の生涯学習の場で普及啓発してもよい。ただし今の活動では、講師の質が統一されていない。講師の質を統一することが必要。消費者教育についても同様だと思う。 <p>○その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に普及啓発するのは難しい。お金のことは子どもの頃から家庭でしつけるのが基本ではないか。友人同士のお金の貸し借りをしない、自分で買い物に行かせるなど。 ・ 金銭教育は日本ではタブー視されているように感じる。特に関東ではお金の話は人にしない文化のように思う。その文化を変えなければならないのではないか。 ・ 金融教育は学校の授業でも積極的に入れるべきではないか。
-----------	---

(6) 特定非営利活動法人福間食事サービスころっけ

区分	主な意見
<p>活動の振り返り</p>	<p>○活動を通じた気づき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者だけでなく、自分自身も気をつけなければならないと思った。 ・ 今までも悪質商法について、何となくは知っていたが、改めてきちんと知ることができた。ロールプレイで学ぶ消費者心理などは面白かった。 <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な悪徳商法があることがわかり、認識を新たになり周囲の人にも話すことができるようになった点で、研修はよかった。 ・ 自分に関係ないことだと思っていたが、改めて、自分の身近に感じられるようになった。 ・ （配食サービスの）利用者の方と、話をする機会があまりないので、話す機会があつてよかった。気持ちよく引き受けてくれると、信頼を得ていると感じることができた。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本業の配食サービスと平行して、パンフレットの説明や聞き取りをするのは難しく、負担が大きい。 ・ チラシの配布も1回ではあまり効果がないのではないかと。2回目に訪問したとき、既に捨てられていることも多かった。 ・ 対面で、被害の有無を聞くのは難しい。 ・ 配食サービスの対象者は、外出が難しく食事を作るのが難しいような方々なので、改めて消費者教育とって覚えてもらうのは難しい。
<p>今後の活動に向</p>	<p>○今後の活動について</p>

<p>けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配食サービスの NPO にできるのは、チラシを入れる程度。最低限、困ったことがあったらここに連絡してください、というシールを配布する程度ではないか。 ・ また、チラシを入れるのであれば、1年に1回、数ヶ月に1回など、広く浅く続けることが重要だと思う。それならば、市の広報誌でやった方が幅広い範囲に実施できる。 ・ 自分の両親とか隣近所や親類に広げる発信源は広がる。 <p>○その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修については、内容的には改めて聞くことは少ない。ビデオでも対応できる部分はビデオ等で対応するなど、効率的にできるのではないか。 ・ 町内会（当番制）で、公民館の掃除の後に市のビデオを見ると、助成金がもらえるようになっている。強制的に誰でも見るので、そのようなビデオを作って見る機会を半強制的に作るのも一つのアイデアである。
-----------	---

消費生活に関するアンケート調査

※ このアンケート調査は、「〇〇と回答された方は〇パーセント」という形で集計して公表いたします。個人が特定される形で回答内容を公表することは絶対にありませんので、安心してお答えください。

以下のそれぞれの設問について、あてはまる番号に○をつけてください。

地域とのかかわりや生活について

問1 あなたは、普段、どのような方法で、世の中や住んでいる地域の出来事についての情報を得ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 新聞 | 6. 広告・チラシ・ダイレクトメール |
| 2. 雑誌 | 7. 自治体・自治会等の広報誌 |
| 3. テレビ | 8. 地域の集まりで配布されたパンフレット等 |
| 4. ラジオ | 9. その他(具体的に) |
| 5. インターネット | 10. 特にない |

問2 あなたは、現在、次のような団体や組織に参加していますか。参加している団体や組織すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 老人クラブ | 8. ボランティア団体(社会奉仕団体) |
| 2. 町内会・自治会 | 9. 商工会・同業者団体 |
| 3. 女性団体 | 10. 退職者の組織(OB会など) |
| 4. 趣味のサークル・団体 | 11. シルバー人材センターなどの生産・就業組織 |
| 5. 健康・スポーツのサークル・団体 | 12. その他(具体的に) |
| 6. 学習・教養のサークル・団体 | 13. 特にない |
| 7. 市民活動団体(NPO等) | |

問3 あなたは、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

3. 5 アンケート調査票

(1) 調査票A (サポーター・事前)

問4 あなたは、心配ごとや悩みごとは、だれ(どこ)に相談しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 配偶者 | 8. 職場の同僚 |
| 2. 子ども | 9. 参加している団体や組織の人 |
| 3. 子どもの配偶者 | 10. 民生委員 |
| 4. 兄弟姉妹 | 11. 都道府県や市区町村の相談窓口 |
| 5. 上記(1~4)以外の家族・親族 | 12. 民間の相談機関 |
| 6. 友人・知人 | 13. その他(具体的に) |
| 7. となり近所の人 | 14. 特にない |

消費に関する行動や知識について

問5 あなたは、消費に関してどのような行動をとっていますか。次にあげるものから、あなたの行動や考え方にあてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1. 家計簿(こづかい帳)をつけている | 4. 物を大切に長く使うようにしている |
| 2. 自分が月にいくらくらお金を使っているか知っている | 5. 商品による事故・危害に関する情報には注意を払っている |
| 3. 買い物をするとき、その商品が環境に配慮しているかを確認して選ぶようにしている | 6. 商品の表示・説明書は読むようにしている |
| | 7. 買い物をする前に、商品の情報を集めるようにしている |
| | 8. 偽ブランド品や海賊版などのコピー商品は買わないようにしている |

問6 次にあげる文章について、「正しい」「正しいか」「正しくない」か「正しくない」かお答えください。わからな
い場合は、「わからない」とお答えください。それぞれあてはまる番号1つに○をつけ
てください。(それぞれ○は1つ)

	正しい	正しくない	わからない
ア. 店頭で購入した商品はクーリング・オフできる	1	2	3
イ. 通信販売で購入した商品はクーリング・オフできる	1	2	3
ウ. 契約は口約束だけでも成立する	1	2	3
エ. 契約が成立すると当事者双方に権利と義務が生じる	1	2	3
オ. クレジットカードで買い物をする場合は、クレジット会社から借金をしていることと同じである	1	2	3
カ. 生活費の不足を補うための借金や計画性のないクレジットカードカードの利用により多重債務に陥ることがある	1	2	3
キ. 一般的には、貸付の利息は預金の利息より高い	1	2	3
ク. 10万円を年利10%で借りて、1年後に一括返済すると利息は1万円である	1	2	3

問7 あなたは次にあげる問題商法を知っていますか。それぞれあてはまる番号1つに○
をつけてください。なお、()内は、当該商法に関して、全国の消費生活センター
に相談が寄せられている主な商品サービスです。(それぞれ○は1つ)

	知っている	聞きたい手口はあ るが知らない	知らない
ア. キャッチセールス (化粧品・美顔器・エステ・絵画など)	1	2	3
イ. アポイントメントセールス (アクセサリー・複合サービス会員・教養娯楽教材など)	1	2	3
ウ. デート商法 (アクセサリー・婦人洋服・絵画など)	1	2	3
エ. マルチ商法 (健康食品・化粧品・浄水器など)	1	2	3
オ. 電話勧誘販売 (本・生鮮食品など)	1	2	3
カ. 点検商法 (浄水器・ふとん・耐震工事・床下換気扇など)	1	2	3
キ. 次々販売 (ふとん・アクセサリー・リフォーム工事・和服など)	1	2	3
ク. 催眠(SF)商法 (ふとん類、電気治療器・健康食品など)	1	2	3
ケ. 利殖商法 (未公開株・投資用マンションなど)	1	2	3

問8 あなたは、問7であげたような問題商法の被害にあわない自信がありますか。あて
はまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 自信がある
2. 自信はない
3. わからない

問9 あなたは、あなたがお住まいの地域（都道府県や市区町村）に消費生活センター、もしくは消費生活相談窓口があることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない
3. 相談窓口はない

問10 あなたは、身近な消費生活の相談窓口を案内する消費者ホットラインを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

最後に、あなたご自身のことについて、お聞きします。

F1 あなたの性別はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 男	2. 女
------	------

F2 あなたの年齢はおいくつですか。数字をご記入ください。

満	歳
---	---

F3 ご自宅の電話番号の下4桁等、ご自身が忘れにくい番号を数字4桁で記入下さい。記入頂いた番号を今後再度記入頂きますので忘れないよう注意ください。他人と重複しやすい年号（「2010」や「1988」等）は避けてください。

--	--	--	--

ご協力ありがとうございました。

以下、別途カードを用意する。

消費生活に関するアンケート【健忘カード】			
2010年9月27日			
於：金ケ崎町中央生涯教育センター			
アンケートに記載した数字を忘れないよう記入した上で切り取り、財布等に入れて活動が終了するまで保管してください。			

消費者啓発サポーター研修会アンケート

問1 本日の研修会を振り返ってみて、あなたの満足度はいかがでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 非常に満足 | 4. 不満 |
| 2. 満足 | 5. 非常に不満 |
| 3. 普通 | |

問2 本日の研修会に参加したきっかけは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 研修内容に興味があったから
2. 講師に興味があったから
3. 研修後の活動に興味があったから
4. 友人・知人に誘われたから
5. その他（具体的に) |
|--|

問3 本日の研修会で新しく知ったことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 高齢者の消費者被害が多いこと
2. 様々な悪質商法があること
3. 消費生活センターや消費生活相談窓口があること
4. 消費者ホットラインがあること
5. 消費者被害にあってもなかなか相談しにくいこと
6. クーリング・オフの制度
7. 契約の成立と解消
8. クレジットカードの仕組み
9. 金利の意味
10. うまい話、しつこい話、契約を急ぐ話は要注意であること
11. いろいろなものは、きっぱり、はっきり、断ることが必要であること
12. 一人ひとりの行動・活動が消費者被害の防止に役立つこと
13. その他（具体的に)
14. 新しく知ったことはない |
|---|

問4 本日の研修会に参加して、消費者啓発のための活動に参加してみたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

(2) 調査票B (サポーター・直後)

問5 本日の研修会の中で、特に印象に残ったことは何ですか。ご自由にご記入ください。

--

問6 その他、ご意見・ご感想をご記入ください。

--

問7 あなたの性別はどちらですか。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問8 あなたの年齢はおいくつですか。数字をご記入ください。

- | | |
|---|---|
| 満 | 歳 |
|---|---|

研修会の冒頭のアンケート調査票にご記入いただいた数字をご記入ください。

--	--	--	--

ご協力ありがとうございました。

消費生活に関するアンケート調査

※ このアンケート調査は、個人が特定される形で回答内容を公表することは絶対にありませんので、安心してお答えください。

以下のそれぞれの設問について、あてはまる番号に○をつけてください。

問1-1 あなたは○月○日に○○で開催された研修会に参加されましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 参加した
2. 参加していない → 次ページの問2へお進みください

【問1-1で「1. 参加した」と答えた方にお聞きします。】

問1-2 あなたは、研修会後からこれまでの間に地域の高齢者の方を対象とした啓発活動を実施しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 実施していない → 次ページの問1-4へお進みください
2. 高齢者宅を戸別に訪問する啓発活動（訪問した箇所数(件)）
3. 地域の会合（町内会、老人クラブ等）又は地域の施設（高齢者施設等）に出向いた啓発活動
4. 地域住民を対象としたセミナー開催

【問1-2で2~4と答えた方にお聞きします。】

問1-3 啓発活動を通してどのようなことを感じたり、気づいたりしましたか。ご自由に記入下さい。

(3) 調査票C1（サポーター・1ヶ月後）

問1-4 啓発活動以外の場で、研修会において学んだ内容について、誰かに話をしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 友人・知人と話をした
2. 家族と話をした
3. 上記（1~2）以外の人と話をした（具体的に)
4. 特に誰にも話をしていない

問1-5 研修会で配布された資料はその後、読み返しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 読み返した
2. 読み返していない

問1-6 研修会で配布された資料を、現在も保管していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. すべて保管している
2. 一部保管している
3. 保管していない（捨ててしまった）

【すべての方にお聞きします。】

地域とのかかわりや生活について

問2 あなたは、普段、どのような方法で、世の中や住んでいる地域の出来事についての情報を得ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 新聞
2. 雑誌
3. テレビ
4. ラジオ
5. インターネット
6. 広告・チラシ・ダイレクトメール
7. 自治体・自治会等の広報誌
8. 地域の集まりで配布されたパンフレット等
9. その他（具体的に)
10. 特になし

問3 あなたは、現在、次のような団体や組織に参加していますか。参加している団体や組織すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 老人クラブ | 8. ボランティア団体 (社会奉仕団体) |
| 2. 町内会・自治会 | 9. 商工会・同業者団体 |
| 3. 女性団体 | 10. 退職者の組織 (OB会など) |
| 4. 趣味のサークル・団体 | 11. シルバー人材センターなどの生産・就業組織 |
| 5. 健康・スポーツのサークル・団体 | 12. その他 (具体的に) |
| 6. 学習・教養のサークル・団体 | 13. 特にない |
| 7. 市民活動団体 (NPO等) | |

問4-1 あなたは、地域住民の方を対象とした普及啓発や支援などの地域活動を行なったことがありますか。ある場合、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 民生委員 (児童委員) の活動 |
| 2. 消費者啓発に関する活動 |
| 3. 生涯学習に関する活動 (例：高齢者等のパソコン教室ボランティアなど) |
| 4. 地域の防災・防犯に関する活動
(例：防犯パトロールや防災教育などのボランティア活動など) |
| 5. 高齢者への支援活動 (例：配食サービスなど) |
| 6. 子どもや青少年に関する活動 (例：学校支援ボランティアなど) |
| 7. その他 (具体的に：) |
| 8. 参加したことはない |

【問4-1で2と答えた方にお聞きします。】

問4-2 あなたは、今回の活動以前に、消費者啓発のリーダーや担い手となるための研修を受けたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は一つ)

- | |
|-------------|
| 1. 受けたことがある |
| 2. 受けたことはない |
| 3. わからない |

問5 あなたは、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

問6 あなたは、心配ごとや悩みごとは、だれ (どこ) に相談しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 配偶者 | 8. 職場の同僚 |
| 2. 子ども | 9. 参加している団体や組織の人 |
| 3. 子どもの配偶者 | 10. 民生委員 |
| 4. 兄弟姉妹 | 11. 都道府県や市区町村の相談窓口 |
| 5. 上記 (1~4) 以外の家族・親族 | 12. 民間の相談機関 |
| 6. 友人・知人 | 13. その他 (具体的に) |
| 7. とり近所の人 | 14. 特にない |

消費に関する行動や知識について

問7 あなたは、消費に関してどのような行動をとっていますか。次にあげるものから、あなたの行動や考え方にあてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 家計簿 (こづかい帳) をつけている |
| 2. 自分が月にいくらかお金を使っているか知っている |
| 3. 買い物をするとき、その商品が環境に配慮しているかを確認して選ぶようにしている |
| 4. 物を大切に長く使うようにしている |
| 5. 商品による事故・危害に関する情報には注意を払っている |
| 6. 商品の表示・説明書は読むようにしている |
| 7. 買い物をする前に、商品の情報を集めるようにしている |
| 8. 偽ブランド品や海賊版などのコピー商品は買わないようにしている |

問8 次にあげる文章について、「正しい」「正しいか」「正しくない」「正しくないか」をお答えください。わからな
い場合は、「わからない」とお答えください。それぞれあてはまる番号1つに○をつけ
てください。(それぞれ○は1つ)

	正しい	正しくない	わからない
ア. 店頭で購入した商品はクーリング・オフできる	1	2	3
イ. 通信販売で購入した商品はクーリング・オフできる	1	2	3
ウ. 契約は口約束だけでも成立する	1	2	3
エ. 契約が成立すると当事者双方に権利と義務が生じる	1	2	3
オ. クレジットカードで買い物をする場合は、クレジット会社から借金をしていることと同じである	1	2	3
カ. 生活費の不足を補うための借金や計画性のないクレジットカードカードの利用により多重債務に陥ることがある	1	2	3
キ. 一般的には、貸付の利息は預金の利息より高い	1	2	3
ク. 10万円を年利10%で借りて、1年後に一括返済すると利息は1万円である	1	2	3

問9 あなたは次にあげる問題商法を知っていますか。それぞれあてはまる番号1つに○
をつけてください。なお、()内は、当該商法に関して、全国の消費生活センター
に相談が寄せられている主な商品サービスです。(それぞれ○は1つ)

	知っている	聞詳しい いたことは 知らない	知らない
ア. キャッチセールス (化粧品・美顔器・エステ・絵画など)	1	2	3
イ. アポイントメントセールス (アクセサリー・複合サービス会員・教養娯楽教材など)	1	2	3
ウ. デート商法 (アクセサリー・婦人洋服・絵画など)	1	2	3
エ. マルチ商法 (健康食品・化粧品・浄水器など)	1	2	3
オ. 電話勧誘販売 (本・生鮮食品など)	1	2	3
カ. 点検商法 (浄水器・ふとん・耐震工事・床下換気扇など)	1	2	3
キ. 次々販売 (ふとん・アクセサリー・リフォーム工事・和服など)	1	2	3
ク. 催眠(SF)商法 (ふとん類、電気治療器・健康食品など)	1	2	3
ケ. 利殖商法 (未公開株・投資用マンションなど)	1	2	3

問10 あなたは、問9であげたような問題商法の被害にあわない自信がありますか。あて
はまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 自信がある
2. 自信はない
3. わからない

問 11 あなたは、あなたがお住まいの地域（都道府県や市区町村）に消費生活センター、もしくは消費生活相談窓口があることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない
3. 相談窓口はない

問 12 あなたは、身近な消費生活の相談窓口を案内する消費者ホットラインを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

過去の消費者トラブルとその内容について

問 13-1 あなたは、過去3年の間に、消費者トラブルにあたり、あいそうになったことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. ある
2. あいそうになった
3. ない → 9ページの問 14 へお進みください

【 問 13-1 で「1. ある」「2. あいそうになった」と答えた方にお聞きます。】

問 13-2 そのトラブルはどのようなものでしたか。差し支えない範囲でご記入ください。

問 13-3 そのトラブルについて、だれか（どこか）に相談しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 消費生活センターや都道府県・市区町村の消費生活相談窓口
2. 警察
3. 上記（1～2）以外の公的機関（具体的に)
4. 民間企業の相談窓口（お客様相談センター等）
5. 業界団体の相談窓口
6. 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会、消費者団体等）
7. 家族・親戚
8. 友人・知人
9. 民生委員
10. その他（具体的に)
11. ใด (だれ) にも相談しなかった

次ページの
問 14 へ
お進みください

【 問 13-3 で「11. ใด (だれ) にも相談しなかった」と答えた方にお聞きます。】
問 13-4 ใด (だれ) にも相談しなかったのは、どのような理由でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 相談するほどのことではなかったから
2. 面倒だから
3. 時間がかかると感じるから
4. お金がかかると感じるから
5. 相談しても解決しないと思ったから
6. 家族や知人に知られたくなかったから
7. 自分にも悪いところがあると思ったから
8. ใด (だれ) にも相談したところからよいかわからなかったから
9. 自分で解決できたから
10. その他（具体的に)

【 すべての方にお聞きします。 】

消費者教育について

問 14 あなたは次にあげるような教育を受けたことがありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

	業小 で・ 受中 けた 高等 学校の 授	学大 校等 の短期 授業大 で学・ 専修 を受けた	習地 会城 等 で職 場など での講	受けた ことが ない
7. 金銭の大切さに気付き、計画的な使い方を考えること	1	2	3	4
4. 身近な物の選び方、買い方を考え、適切に購入すること	1	2	3	4
9. 金融などの仕組みや働き	1	2	3	4
エ. 消費者行政や消費者に関する問題	1	2	3	4

問 15 その他、ご意見などがあればご記入ください。

最後に、本調査の結果を統計的に分析する上で必要なことをいくつかお聞きします。

F 1 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 男 2. 女

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。数字をご記入ください。

満 歳

F 3 あなたはご結婚されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 既婚 (結婚している)
2. 離別・死別 (結婚していたが、離別・死別した)
3. 未婚

ご家族についてうかがいます

F 4 現在、一緒にお住まいの方はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. いる 2. いない(一人暮らし) → 次ページのF 7へ

【 F 4で「1. いる」とお答えした方にお聞きします。 】

F 5 現在、一緒にお住まいの方は、次のうちあなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 配偶者 6. 孫
2. 自分の親 7. 兄弟姉妹
3. 配偶者の親 8. その他の親族
4. 子ども 9. 親族以外
5. 子どもの配偶者

F 6 現在、一緒にお住まいの方の人数は、あなたを含めて何人ですか。数字をご記入ください。

人 (あなたを含めます)

【 すべての方にお聞きます。 】

F 7 あなたの現在の職業をうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。
(○は1つ)

1. 農林漁業 (家族従事者を含む)
2. 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従事者を含む) など)
3. 常勤の被雇用者
4. 会社等の役員
5. 契約・派遣・臨時・パート
6. シルバー人材センターによる業務請負
7. 内職
8. 専業主婦・主夫
9. その他 (具体的に)
10. 仕事していない

F 8 あなたのこれまでの職業のうち、最も長く従事された職業は何でしょうか。あてはまる番号1つに○をつけてください。現在、従事されているお仕事と同じ場合も、同様にお答えください。(○は1つ)

1. 農林漁業 (家族従事者を含む)
2. 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従事者を含む) など)
3. 常勤の被雇用者
4. 会社等の役員
5. 契約・派遣・臨時・パート
6. シルバー人材センターによる業務請負
7. 内職
8. 専業主婦・主夫
9. その他 (具体的に)
10. 仕事に就いたことはない

F 9 あなたが最後に卒業した学校は次のどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。中退の場合は、最後に卒業した学校をお答えください。また、在学中の場合は、現在在学している学校をお答えください。(○は1つ)

1. 中学校
2. 高等学校
3. 専門学校、各種学校
4. 短期大学、高等専門学校
5. 4年制大学
6. 大学院
7. その他 (具体的に)

F 10 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 健康である
2. あまり健康とは言えないが、病気ではない
3. 病気がちで寝込むことがある
4. 病気で一日中寝込んでいる

F 11 ○月○日に実施した研修会の冒頭にご自宅の電話番号の下4桁等、ご自身が忘れている番号を数字4桁で記入いただきました。その際にご記入いただいた数字をご記入ください。番号を覚えていない、または○月○日の研修会に参加していない場合は、あてはまる箇所をチェック☑ してください。

--	--	--	--

番号を覚えていない

○月○日の研修会に参加していない

ご協力ありがとうございました。

「消費生活に関するアンケート調査」へのご協力のお願

近年、社会における安全・安心の確保などの様々な課題が生じており、国民が消費者の権利と責任について理解するとともに、消費者として主体的に判断し責任を持って行動できるよう支援していくためにも、消費者教育は極めて重要となっております。

これまで、文部科学省では、消費者基本法等を踏まえ、学校教育及び社会教育の分野において、消費者教育の推進に取り組んでまいりました。

このたび、習得した知識が具体的な行動に結びつくような消費者教育の内容及び方法について検討するため、消費生活に関するアンケート調査を実施することとなりました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※なお、このアンケート調査の回答内容については、個人が特定される形で公表することとは絶対ありません。

お答えいただいたアンケート調査票は、一緒に配布する回収用封筒に密封して、**〇月〇日までに**に投函くださいますようお願い申し上げます。

【アンケートについてのお問い合わせ】

※本調査は文部科学省の委託を受けて（株）三菱総合研究所が実施しています。
ご不明な点、ご不安な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

（株）三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部 平川、植川
TEL：03-6705-5639 / FAX 番号：03-5157-2145
E-mail：consumer_edu@mri.co.jp

(4) 調査週 C 2 (高齢者・1ヶ月後)

消費生活に関するアンケート調査

以下のそれぞれの設問について、あてはまる番号に○をつけてください。

地域とのかかわりや生活について

問1 あなたは、普段、どのような方法で、世の中や住んでいる地域の出来事についての情報を得ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 新聞	6. 広告・チラシ・ダイレクトメール
2. 雑誌	7. 自治体・自治会等の広報誌
3. テレビ	8. 地域の集まりで配布されたパンフレット等
4. ラジオ	9. その他(具体的に)
5. インターネット	10. 特にない

問2 あなたは、現在、次のような団体や組織に参加していますか。参加している団体や組織すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 老人クラブ	8. ボランティア団体(社会奉仕団体)
2. 町内会・自治会	9. 商工会・同業者団体
3. 女性団体	10. 退職者の組織(OB会など)
4. 趣味のサークル・団体	11. シルバー人材センターなどの生産・就業組織
5. 健康・スポーツのサークル・団体	12. その他(具体的に)
6. 学習・教養のサークル・団体	13. 特にない
7. 市民活動団体(NPO等)	

問3-1 あなたは、地域住民の方を対象とした普及啓発や支援などの地域活動を行なったことがありますか。ある場合、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 民生委員（児童委員）の活動 |
| 2. 消費者啓発に関する活動 |
| 3. 生涯学習に関する活動（例：高齢者等のパソコン教室ボランティアなど） |
| 4. 地域の防災・防犯に関する活動
（例：防犯パトロールや防災教育などのボランティア活動など） |
| 5. 高齢者への支援活動（例：配食サービスなど） |
| 6. 子どもや青少年に関する活動（例：学校支援ボランティアなど） |
| 7. その他（具体的に：_____） |
| 8. 参加したことはない |

【問3-1で2と答えた方にお聞きします。】

問3-2 あなたは、今回の活動以前に、消費者啓発のリーダーや担い手となるための研修を受けたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は一つ)

- | |
|-------------|
| 1. 受けたことがある |
| 2. 受けたことはない |
| 3. わからない |

問4 あなたは、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っておりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

問5 あなたは、心配ごとや悩みごとは、だれ（どこ）に相談しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 配偶者 | 8. 職場の同僚 |
| 2. 子ども | 9. 参加している団体や組織の人 |
| 3. 子どもの配偶者 | 10. 民生委員 |
| 4. 兄弟姉妹 | 11. 都道府県や市区町村の相談窓口 |
| 5. 上記（1～4）以外の家族・親族 | 12. 民間の相談機関 |
| 6. 友人・知人 | 13. その他（具体的に_____） |
| 7. となり近所の人 | 14. 特にいない |

消費に関する行動や知識について

問6 あなたは、消費に関してどのような行動をとっていますか。次にあげるものから、あなたの行動や考え方にあてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 家計簿（こづかい帳）をつけている |
| 2. 自分が月にいくらかお金を使っているか知っている |
| 3. 買い物をするとき、その商品が環境に配慮しているかを確認して選ぶようにしている |
| 4. 物を大切に長く使うようにしている |
| 5. 商品による事故・危害に関する情報には注意を払っている |
| 6. 商品の表示・説明書は読むようにしている |
| 7. 買い物をする前に、商品の情報を集めるようにしている |
| 8. 偽ブランド品や海賊版などのコピー商品は買わないようにしている |

問7 次にあげる文章について、「正しい」か「正しくない」かお答えください。わからない場合は、「わからない」とお答えください。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	正しい	正しくない	わからない
ア. 店頭で購入した商品はクーリング・オフできる	1	2	3
イ. 通信販売で購入した商品はクーリング・オフできる	1	2	3
ウ. 契約は口約束だけでも成立する	1	2	3
エ. 契約が成立すると当事者双方に権利と義務が生じる	1	2	3
オ. クレジットカードで買い物をする場合は、クレジット会社から借金をしていることと同じである	1	2	3
カ. 生活費の不足を補うための借金や計画性のないクレジットカードの利用により多重債務に陥ることがある	1	2	3
キ. 一般的には、貸付の利息は預金の利息より高い	1	2	3
ク. 10万円を年利10%で借りて、1年後に一括返済すると利息は1万円である	1	2	3

問8 あなたは次にあげる問題商法を知っていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。なお、()内は、当該商法に関して、全国の消費生活センターに相談が寄せられている主な商品サービスです。(それぞれ○は1つ)

	知っている	聞きたいことはあるが、詳しい手口は知らない	知らない
ア. キャッチセールス (化粧品・美顔器・エステ・絵画など)	1	2	3
イ. アポイントメントセールス (アクセサリー・複合サービス会員・教養娯楽教材など)	1	2	3
ウ. デート商法 (アクセサリー・婦人洋服・絵画など)	1	2	3
エ. マルチ商法 (健康食品・化粧品・浄水器など)	1	2	3
オ. 電話勧誘販売 (本・生鮮食品など)	1	2	3
カ. 点検商法 (浄水器・ふとん・耐震工事・床下換気扇など)	1	2	3
キ. 次々販売 (ふとん・アクセサリー・リフォーム工事・和服など)	1	2	3
ク. 催眠(SF)商法 (ふとん類、電気治療器・健康食品など)	1	2	3
ケ. 利殖商法 (未公開株・投資用マンションなど)	1	2	3

問9 あなたは、問8であげたような問題商法の被害にあわない自信がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 自信がある
2. 自信はない
3. わからない

問 10 あなたは、あなたがお住まいの地域（都道府県や市区町村）に消費生活センター、もしくは消費生活相談窓口があることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（○は1つ）

- 1. 知っている
- 2. 知らない
- 3. 相談窓口はない

問 11 あなたは、身近な消費生活の相談窓口を案内する消費者ホットラインを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（○は1つ）

- 1. 知っている
- 2. 知らない

過去の消費者トラブルとその内容について

問 12-1 あなたは、過去3年の間に、消費者トラブルに当たり、あいそうになったことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（○は1つ）

- 1. ある
- 2. あいそうになった
- 3. ない → 8 ページの問 13 へお進みください

【問 12-1 で「1. ある」「2. あいそうになった」と答えた方にお聞きます。】
問 12-2 そのトラブルはどのようなものでしたか。差し支えない範囲でご記入ください。

問 12-3 そのトラブルについて、だれか（どこか）に相談しましたか。あてはまる番号【問 12-3 で「11. どこ（だれ）にも相談しなかった」と答えた方にお聞きます。】

- 1. 消費生活センターや都道府県・市区町村の消費生活相談窓口
- 2. 警察
- 3. 上記（1～2）以外の公的機関（具体的に)
- 4. 民間企業の相談窓口（お客様相談センター等）
- 5. 業界団体の相談窓口
- 6. 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会、消費者団体等）
- 7. 家族・親戚
- 8. 友人・知人
- 9. 民生委員
- 10. その他（具体的に)
- 11. どこ（だれ）にも相談しなかった

次ページの
問 13 へ
お進みください

問 12-4 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、どのような理由でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

- 1. 相談するほどのことではなかったから
- 2. 面倒だから
- 3. 時間がかかると感じるから
- 4. お金がかかると感じるから
- 5. 相談しても解決しないと思ったから
- 6. 家族や知人に知られたくなかったから
- 7. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 8. どこに相談したらよいかわからなかったから
- 9. 自分で解決できたから
- 10. その他（具体的に)

【 すべての方にお聞きします。 】

消費者教育について

問 13 あなたは次に次あげるような教育を受けたことがありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

	で小 受けた 中・高 等学校 の授業	校大 等の 授業で 短期大 学・専 修学 を受けた	会地 等域・職 場など で受けた の講習	受けたことがない
7. 金銭の大切さに気付き、計画的な使い方を考えること	1	2	3	4
イ. 身近な物の選び方、買い方を考え、適切に購入すること	1	2	3	4
ウ. 金融などの仕組みや働き	1	2	3	4
エ. 消費者行政や消費者に関する問題	1	2	3	4

問 14 その他、ご意見などがあればご記入ください。

最後に、本調査の結果を統計的に分析する上で必要なことをいくつかお聞きします。

F 1 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 男
2. 女

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。数字をご記入ください。

満
歳

F 3 あなたはご結婚されていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. 既婚 (結婚している)

2. 離別・死別 (結婚していたが、離別・死別した)

3. 未婚

ご家族についてうかがいます

F 4 現在、一緒にお住まいの方はいますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。(○は 1 つ)

1. いる
2. いない(一人暮らし) → 次ページの F 7 へ

【 F 4 で「1. いる」とお答えした方にお聞きします。 】

F 5 現在、一緒にお住まいの方は、次のうちどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 配偶者

2. 自分の親

3. 配偶者の親

4. 子ども

5. 子どもの配偶者

6. 孫

7. 兄弟姉妹

8. その他の親族

9. 親族以外

F 6 現在、一緒にお住まいの方の人数は、あなたを含めて何人ですか。数字をご記入ください。

人 (あなたを含めます)

【 すべての方にお聞きます。 】

F 7 あなたの現在の職業をうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。
(○は1つ)

1. 農林漁業 (家族従事者を含む)
2. 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従事者を含む) など)
3. 常勤の被雇用者
4. 会社等の役員
5. 契約・派遣・臨時・パート
6. シルバー人材センターによる業務請負
7. 内職
8. 専業主婦・主夫
9. その他 (具体的に)
10. 仕事はしていない

F 8 あなたのこれまでの職業のうち、最も長く従事された職業は何でしょうか。あてはまる番号1つに○をつけてください。現在、従事されているお仕事と同じ場合も、同じ様にお答えください。(○は1つ)

1. 農林漁業 (家族従事者を含む)
2. 自営業 (商工サービス業・自由業 (家族従事者を含む) など)
3. 常勤の被雇用者
4. 会社等の役員
5. 契約・派遣・臨時・パート
6. シルバー人材センターによる業務請負
7. 内職
8. 専業主婦・主夫
9. その他 (具体的に)
10. 仕事に就いたことはない

F 9 あなたが最後に卒業した学校は次のどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。中退の場合は、最後に卒業した学校をお答えください。また、在学中の場合は、現在在学している学校をお答えください。(○は1つ)

1. 中学校
2. 高等学校
3. 専門学校、各種学校
4. 短期大学、高等専門学校
5. 4年制大学
6. 大学院
7. その他 (具体的に)

F 10 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 健康である
2. あまり健康とは言えないが、病気ではない
3. 病気がちで寝込むことがある
4. 病気で一日中寝込んでいる

ご協力ありがとうございました。

消費者啓発講座アンケート

※ このアンケート調査は、個人が特定される形で回答内容を公表することは絶対にありませんので、安心してお答えください。

問1 本日の講座を振り返ってみて、あなたの満足度はいかがでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 非常に満足 | 4. 不満 |
| 2. 満足 | 5. 非常に不満 |
| 3. 普通 | |

問2 本日の講座に参加したきっかけは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|--|
| 1. 講座内容に興味があったから | |
| 2. 講師に興味があったから | |
| 3. 友人・知人に誘われたから | |
| 4. その他(具体的に) | |

問3 本日の講座で新しく知ったことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 高齢者の消費者被害が多いこと | |
| 2. 様々な悪質商法があること | |
| 3. 相談できる専門機関があること | |
| 4. 消費者被害にあってもなかなか相談しにくいこと | |
| 5. クーリング・オフの制度 | |
| 6. 契約の成立と解消 | |
| 7. クレジットカードの仕組み | |
| 8. 金利の意味 | |
| 9. うまい話、しつこい話、契約を急ぐ話は要注意であること | |
| 10. 知らないものは、きっぱり、はっきり、断ることが必要であること | |
| 11. 一人ひとりの行動・活動が消費者被害の防止に役立つこと | |
| 12. その他(具体的に) | |
| 13. 新しく知ったことはない | |

問4 あなたは、講座を受ける前に、あなたがお住まいの地域(都道府県や市町村)に消費生活センターもしくは消費生活相談窓口があることを知っていましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった | 3. 相談窓口はない |
|----------|-----------|------------|

問5 あなたは、講座を受ける前に、身近な消費生活の相談窓口を案内する消費者ホットラインを知っていましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問6 その他、ご意見・ご感想をご記入ください。

問7 あなたの性別はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問8 あなたの年齢はおいくつですか。数字をご記入ください。

満	歳
---	---

ご協力ありがとうございました

(6) 調査票 E (活動の記録)

活動の記録

		氏名			
		記入者		活動地区	
活動日時	月 日	時 分 ~ 時 分	(計 分)		
高齢者	居住地 (市・町名)				
	年齢	満 歳	性別	男 ・ 女	
	家族	<input type="checkbox"/> 単身 <input type="checkbox"/> 高齢者のみ <input type="checkbox"/> 家族と同居 <input type="checkbox"/> 家族は近居 <input type="checkbox"/> その他			
被害の有無	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> あいさうになったことがある <input type="checkbox"/> ない				
被害の相談先	<input type="checkbox"/> 相談した → 具体的な相談先 () <input type="checkbox"/> 相談しなかった → 相談しなかった理由 ()				
消費相談センターや消費生活相談窓口	<input type="checkbox"/> 知っている <input type="checkbox"/> 知らない				
消費者ホットライン	<input type="checkbox"/> 知っている <input type="checkbox"/> 知らない				
(その他 記入欄)					

3. 6 消費者教育の試行的実施による効果検証のための調査（地域試行） 単純集計結果

3. 6. 1 地域とのかかわりや生活について

(1) 地域の出来事に関する情報収集

(1) あなたは、普段、どのような方法で、世の中や住んでいる地域の出来事についての情報を得ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

日常的な情報入手先

	全体	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	インターネット	広告・チラシ・ダイレクトメール	自治体・自治会等の広報誌	地域の集まりで配布されたパンフレット等	その他	特になし	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	115	37	114	40	33	80	107	80	12	0	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	65	24	65	25	21	45	60	44	10	0	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	464	146	471	182	67	255	400	260	33	0	17
非試行群:n=1,431	1431	1237	343	1324	443	197	677	883	428	57	9	3

日常的な情報入手先（性別）

	全体	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	インターネット	広告・チラシ・ダイレクトメール	自治体・自治会等の広報誌	地域の集まりで配布されたパンフレット等	その他	特になし	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	108	33	107	37	29	76	99	76	12	0	0
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	61	23	60	23	19	41	55	41	10	0	3
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	363	115	373	142	47	204	312	213	27	0	15
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	80	24	76	32	18	40	72	39	5	0	0
【女性】非試行群:n=779	779	656	199	724	231	78	405	498	265	32	5	2
【男性】非試行群:n=652	652	581	144	600	212	119	272	385	163	25	4	1

日常的な情報入手先（サポーター・研修前後）

	全体	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	インターネット	広告・チラシ・ダイレクトメール	自治体・自治会等の広報誌	地域の集まりで配布されたパンフレット等	その他	特になし	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	40	15	39	14	14	31	39	29	5	0	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	38	19	40	16	16	31	37	24	8	0	3

(2) 地域活動等の実施状況

(2) あなたは、現在、次のような団体や組織に参加していますか。参加している団体や組織すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

団体や組織への参加状況

	全体	老人クラブ	町内会・自治会	女性団体	趣味のサークル・団体	健康・スポーツのサークル・団体	学習・教養のサークル・団体	市民活動団体(NPO等)	ボランティア団体(社会奉仕団体)	商工会・同業者団体	退職者の組織(OB会など)	シルバー人材センターなどの生産・就業組織	その他	特になし	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	27	85	73	57	42	27	25	64	9	18	8	13	1	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	15	41	43	34	22	7	16	33	4	6	3	2	0	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	206	313	104	199	127	81	17	121	11	70	14	38	47	19
非試行群:n=1,431	1431	187	710	68	337	245	92	36	123	60	179	58	38	386	12

団体や組織への参加状況（性別）

	全体	老人クラブ	町内会・自治会	女性団体	趣味のサークル・団体	健康・スポーツのサークル・団体	学習・教養のサークル・団体	市民活動団体(NPO等)	ボランティア団体(社会奉仕団体)	商工会・同業者団体	退職者の組織(OB会など)	シルバー人材センターなどの生産・就業組織	その他	特になし	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	24	81	73	51	39	25	24	60	9	13	7	13	1	0
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	14	40	42	29	19	7	15	31	4	4	2	2	0	3
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	166	242	96	175	100	66	14	97	8	36	11	28	39	17
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	33	60	2	18	22	11	1	21	1	34	2	8	4	0
【女性】非試行群:n=779	779	107	382	68	228	143	65	20	69	13	41	18	18	210	8
【男性】非試行群:n=652	652	80	328	0	109	102	27	16	54	47	138	40	20	176	4

地域における普及啓発活動の経験（サポーター・研修前後）

	全体	老人クラブ	町内会・自治会	女性団体	趣味のサークル・団体	健康・スポーツのサークル・団体	学習・教養のサークル・団体	市民活動団体(NPO等)	ボランティア団体(社会奉仕団体)	商工会・同業者団体	退職者の組織(OB会など)	シルバー人材センターなどの生産・就業組織	その他	特になし	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	7	28	25	17	12	6	11	20	3	5	2	6	1	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	7	22	22	16	10	1	10	15	2	3	2	2	0	3

(3) あなたは、地域住民の方を対象とした普及啓発や支援などの地域活動を行なったことがありますか。ある場合、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

地域における普及啓発活動の経験

	全体	民生委員 (児童委員)の活動	消費者啓発 に関する活動	生涯学習に 関する活動	地域の防 災・防犯に 関する活動	高齢者への 支援活動	子どもや青 少年に関す る活動	その他	参加したこ とはない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	10	28	10	21	29	17	5	3	7
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	34	13	72	118	74	90	21	182	100
非試行群:n=1,431	1431	26	20	71	277	82	157	50	893	42

地域における普及啓発活動の経験(性別)

	全体	民生委員 (児童委員)の活動	消費者啓発 に関する活動	生涯学習に 関する活動	地域の防 災・防犯に 関する活動	高齢者への 支援活動	子どもや青 少年に関す る活動	その他	参加したこ とはない	無回答
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	10	26	9	20	28	16	4	3	6
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	25	11	57	84	62	65	15	153	78
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	7	2	11	31	8	22	6	20	14
【女性】非試行群:n=779	779	15	16	41	118	64	78	27	496	23
【男性】非試行群:n=652	652	11	4	30	159	18	79	23	397	19

(2. 消費者啓発に関する活動をした経験のある回答者のみ)

(4) あなたは、今回の活動以前に、消費者啓発のリーダーや担い手となるための研修を受けたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は一つ)

消費者啓発リーダー研修の受講状況(消費者啓発活動の実施経験者のみ)

	全体	受けたこ とがある	受けたこ とはない	わからない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=28	28	11	15	2	0
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=13	13	8	5	0	0
非試行群:n=20	20	10	9	1	0

(5) あなたは、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

社会への貢献意識

	全体	思う	思わない	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	115	1	5	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	68	0	1	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	350	47	89	45
非試行群:n=1,431	1431	871	160	386	14

社会への貢献意識（性別）

	全体	思う	思わない	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	108	1	5	1
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	63	0	1	1
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	268	37	75	40
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	68	5	8	3
【女性】非試行群:n=779	779	466	90	215	8
【男性】非試行群:n=652	652	405	70	171	6

社会への貢献意識（サポーター・研修前後）

	全体	思う	思わない	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	42	0	1	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	42	0	1	0

(3) 相談相手について

(6) あなたは、心配ごとや悩みごとは、だれ（どこ）に相談しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

悩みごとの相談先

	全体	配偶者	子ども	友人・知人	兄弟姉妹	となり近所の人	子どもの配偶者	参加している団体や組織の人	都道府県や市区町村の相談窓口	上記(1~4)以外の家族・親族	民生委員	職場の同僚	民間の相談機関	その他	特になし	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	87	78	87	56	19	15	27	14	16	8	8	4	1	2	4
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	56	53	50	28	19	11	13	7	6	6	5	0	1	0	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	295	348	234	207	86	77	41	45	25	50	10	10	1	13	13
非試行群:n=1,431	1431	913	784	589	531	131	135	62	75	84	39	83	29	11	103	5

悩みごとの相談先（性別）

	全体	配偶者	子ども	子どもの配偶者	兄弟姉妹	上記(1~4)以外の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	職場の同僚	参加している団体や組織の人	民生委員	都道府県や市区町村の相談窓口	民間の相談機関	その他	特になし	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	83	75	15	54	15	82	19	8	26	7	12	3	1	2	3
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	53	50	11	26	6	47	18	5	13	6	7	0	1	0	1
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	221	283	63	176	21	188	78	10	27	42	29	8	1	10	9
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	61	50	12	23	4	33	6	0	11	7	15	2	0	2	2
【女性】非試行群:n=779	779	436	512	81	343	52	368	92	40	33	20	35	14	8	37	5
【男性】非試行群:n=652	652	477	272	54	188	32	221	39	43	29	19	40	15	3	66	0

悩みごとの相談先（サポーター・研修前後）

	全体	配偶者	子ども	子どもの配偶者	兄弟姉妹	上記(1~4)以外の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	職場の同僚	参加している団体や組織の人	民生委員	都道府県や市区町村の相談窓口	民間の相談機関	その他	特になし	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	34	28	6	18	7	32	11	4	9	4	4	1	0	0	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	35	34	8	20	4	31	12	5	5	4	4	0	0	0	0

悩みごとの相談先（婚姻歴）

	全体	配偶者	子ども	子どもの配偶者	兄弟姉妹	上記(1~4)以外の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	職場の同僚	参加している団体や組織の人	民生委員	都道府県や市区町村の相談窓口	民間の相談機関	その他	特になし	無回答
全体:n=2032	2032	62.2	58.3	11.0	37.7	5.7	43.0	11.6	4.8	5.7	4.7	6.3	1.9	0.6	5.7	0.9
既婚(結婚している):n=1519	1519	81.3	58.1	10.5	36.2	5.1	42.5	11.1	5.3	6.1	3.9	6.6	2.2	0.6	4.6	0.6
離別・死別(結婚していたが、離別・死別した):n=421	421	3.8	67.5	14.3	40.9	7.1	43.7	14.0	2.4	5.2	7.8	5.5	1.4	0.7	7.4	1.7
未婚:n=55	55	0.0	1.8	0.0	56.4	14.5	47.3	5.5	12.7	1.8	1.8	3.6	0.0	1.8	23.6	0.0
無回答:n=37	37	35.1	45.9	8.1	35.1	0.0	48.6	13.5	2.7	2.7	2.7	2.7	0.0	0.0	5.4	8.1

悩みごとの相談先（同居の有無）

	全体	配偶者	子ども	子どもの配偶者	兄弟姉妹	上記(1~4)以外の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	職場の同僚	参加している団体や組織の人	民生委員	都道府県や市区町村の相談窓口	民間の相談機関	その他	特になし	無回答
全体:n=2032	2032	62.2	58.3	11.0	37.7	5.7	43.0	11.6	4.8	5.7	4.7	6.3	1.9	0.6	5.7	0.9
同居人いる:n=1602	1602	73.0	58.6	10.6	37.0	5.4	41.8	10.4	5.0	5.4	3.9	6.5	1.9	0.6	5.2	0.7
同居人いない(一人暮らし):n=271	271	2.6	56.1	15.1	43.9	7.4	46.1	16.2	4.1	5.5	10.3	4.4	1.1	0.7	10.3	1.1
無回答:n=159	159	54.7	59.7	7.5	34.6	5.0	49.7	15.7	4.4	8.8	3.1	6.9	3.1	0.6	3.1	3.1

3. 6. 2 消費に関する行動や知識について

(1) 消費に関する行動について

(7) あなたは、消費に関してどのような行動をとっていますか。次にあげるものから、あなたの行動や考え方にあてはまる番号すべてに○をつけてください。

消費行動について

	全体	家計簿(こづかい帳)をつけている	自分が月にいくらお金を使っているか知っている	買い物をするとき、その商品が環境に配慮しているかを確認して選ぶようにしている	物を大切にしようとしている	商品による事故・危害に関する情報には注意を払っている	商品の表示・説明書は読むようにしている	買い物をする前に、商品の情報を集めるようにしている	偽ブランド品や海賊版などのコピー商品は買わないようにしている	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	51	89	69	101	73	98	46	83	4
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	32	53	39	60	38	55	30	48	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	218	361	203	438	245	347	146	316	18
非試行群:n=1,431	1431	389	1009	452	1156	626	890	384	730	8

消費行動について(性別)

	全体	家計簿(こづかい帳)をつけている	自分が月にいくらお金を使っているか知っている	買い物をするとき、その商品が環境に配慮しているかを確認して選ぶようにしている	物を大切にしようとしている	商品による事故・危害に関する情報には注意を払っている	商品の表示・説明書は読むようにしている	買い物をする前に、商品の情報を集めるようにしている	偽ブランド品や海賊版などのコピー商品は買わないようにしている	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	49	82	64	96	68	91	42	78	3
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	30	50	36	56	35	52	27	44	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	181	283	165	343	196	280	115	254	15
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	24	62	28	73	36	49	27	48	2
【女性】非試行群:n=779	779	312	583	295	648	379	535	211	442	3
【男性】非試行群:n=652	652	77	426	157	508	247	355	173	288	5

消費行動について(サポーター・研修前後)

	全体	家計簿(こづかい帳)をつけている	自分が月にいくらお金を使っているか知っている	買い物をするとき、その商品が環境に配慮しているかを確認して選ぶようにしている	物を大切にしようとしている	商品による事故・危害に関する情報には注意を払っている	商品の表示・説明書は読むようにしている	買い物をする前に、商品の情報を集めるようにしている	偽ブランド品や海賊版などのコピー商品は買わないようにしている	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	22	32	28	37	24	32	18	31	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	20	33	25	39	22	34	22	29	1

(8) 次にあげる文章について、「正しい」か「正しくない」かお答えください。わからない場合は、「わからない」とお答えください。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

7. 店頭で購入した商品はクーリング・オフできる【正答：「正しくない」】

消費者知識（クーリングオフ1）

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	36	57	26	4
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	28	26	11	5
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	119	214	151	47
非試行群:n=1,431	1431	304	598	512	17

消費者知識（クーリングオフ1／サポーター・研修前後同一回答者のみ）

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	12	20	10	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	21	16	4	2

消費者知識（クーリングオフ1／性別）

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	33	53	25	4
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	24	26	10	5
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	83	175	123	39
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	33	28	18	5
【女性】非試行群:n=779	779	148	337	284	10
【男性】非試行群:n=652	652	156	261	228	7

消費者知識（クーリングオフ1／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	80	147	114	34
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	30	55	23	10

イ. 通信販売で購入した商品はクーリング・オフできる【正答：「正しくない」】

消費者知識（クーリングオフ2）

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	23	86	13	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	18	46	5	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	28	374	85	44
非試行群:n=1,431	1431	79	1002	339	11

消費者知識（クーリングオフ2／サポーター・研修前後）

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	6	36	1	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	11	30	2	0

消費者知識（クーリングオフ2／性別）

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	20	82	12	1
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	16	43	5	1
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	21	299	66	34
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	6	61	11	6
【女性】非試行群:n=779	779	43	546	181	9
【男性】非試行群:n=652	652	36	456	158	2

消費者知識（クーリングオフ2／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しくない (正答)	正しい (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	18	257	67	33
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	8	89	12	9

ウ. 契約は口約束だけでも成立する【正答：「正しい」】

消費者知識（契約は口約束だけでも成立する）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	42	68	12	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	50	13	5	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	150	243	95	43
非試行群:n=1,431	1431	357	772	295	7

消費者知識（契約は口約束だけでも成立する／サポーター・研修前後）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	18	21	4	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	35	6	2	0

消費者知識（契約は口約束だけでも成立する／性別）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	35	68	11	1
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	46	12	5	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	97	206	85	32
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	47	25	5	7
【女性】非試行群:n=779	779	139	453	182	5
【男性】非試行群:n=652	652	218	319	113	2

消費者知識（契約は口約束だけでも成立する／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	100	174	70	31
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	39	50	18	11

エ. 契約が成立すると当事者双方に権利と義務が生じる【正答:「正しい」】

消費者知識（契約に伴う権利と義務）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	107	2	10	4
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	58	1	8	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	381	9	96	45
非試行群:n=1,431	1431	1092	46	280	13

消費者知識（契約に伴う権利と義務／サポーター・研修前後）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	37	0	5	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	36	1	4	2

消費者知識（契約に伴う権利と義務／性別）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	99	2	10	4
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	53	1	8	3
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	288	8	90	34
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	74	1	4	5
【女性】非試行群:n=779	779	561	34	179	5
【男性】非試行群:n=652	652	531	12	101	8

消費者知識（契約に伴う権利と義務／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	267	5	70	33
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	89	4	15	10

ホ. クレジットカードで買い物をすることは、クレジット会社から借金をしていることと同じである【正答：「正しい」】

消費者知識（クレジットカードの意味）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	95	19	6	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	58	5	5	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	366	41	88	36
非試行群:n=1,431	1431	1051	134	236	10

消費者知識（クレジットカードの意味／サポーター・研修前後）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	31	9	2	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	37	4	1	1

消費者知識（クレジットカードの意味／性別）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	88	18	6	3
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	55	4	4	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	281	34	81	24
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	69	4	5	6
【女性】非試行群:n=779	779	559	67	147	6
【男性】非試行群:n=652	652	492	67	89	4

消費者知識（クレジットカードの意味／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	247	34	65	29
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	93	5	14	6

カ. 生活費の不足を補うための借金や計画性のないクレジットカードの利用により多重債務に陥ることがある【正答：「正しい」】

消費者知識（クレジットカードのリスク）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	98	10	10	5
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	60	2	5	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	361	45	80	45
非試行群:n=1,431	1431	949	154	314	14

消費者知識（クレジットカードのリスク／サポーター・研修前後）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	34	5	2	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	35	2	4	2

消費者知識（クレジットカードのリスク／性別）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	91	9	10	5
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	55	2	5	3
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	275	39	72	34
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	73	3	2	6
【女性】非試行群:n=779	779	485	91	197	6
【男性】非試行群:n=652	652	464	63	117	8

消費者知識（クレジットカードのリスク／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	246	36	61	32
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	94	4	10	10

キ. 一般的には、貸付の利息は預金の利息より高い【正答：「正しい」】

消費者知識（貸付利息）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	111	3	7	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	64	2	3	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	445	8	44	34
非試行群:n=1,431	1431	1234	26	166	5

消費者知識（貸付利息／サポーター・研修前後）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	41	0	2	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	40	1	2	0

消費者知識（貸付利息／性別）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	103	3	7	2
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	60	1	3	1
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	351	8	36	25
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	76	0	4	4
【女性】非試行群:n=779	779	657	16	102	4
【男性】非試行群:n=652	652	577	10	64	1

消費者知識（貸付利息／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	311	6	30	28
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	102	2	9	5

ク. 10万円を年利10%で借りて、1年後に一括返済すると利息は1万円である【正答：「正しい」】

消費者知識（金利計算）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	72	22	25	4
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	47	10	10	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	300	66	124	41
非試行群:n=1,431	1431	884	167	367	13

消費者知識（金利計算／サポーター・研修前後）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	24	6	12	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	31	4	7	1

消費者知識（金利計算／性別）

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	65	21	25	4
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	43	10	9	3
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	229	47	111	33
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	57	15	7	5
【女性】非試行群:n=779	779	444	87	239	9
【男性】非試行群:n=652	652	440	80	128	4

消費者知識（金利計算／地域高齢者（啓発1ヵ月後））

	全体	正しい (正答)	正しくない (誤答)	わからない	無回答
地域高齢者(啓発1ヵ月後)戸別訪問:n=375	375	221	46	80	28
地域高齢者(啓発1ヵ月後)出前講座:n=118	118	61	16	30	11

(9) あなたは次にあげる問題商法を知っていますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。なお、()内は、当該商法に関して、全国の消費生活センターに相談が寄せられている主な商品サービスです。(それぞれ○は1つ)

ア. キャッチセールス

悪徳商法に関する知識 (キャッチセールス)

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	74	32	14	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	47	13	7	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	242	113	139	37
非試行群:n=1,431	1431	653	365	405	8

悪徳商法に関する知識 (キャッチセールス/サポーター・研修前後)

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	27	10	4	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	28	10	4	1

悪徳商法に関する知識 (キャッチセールス/性別)

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	70	30	13	2
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	44	12	6	3
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	185	91	115	29
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	45	17	18	4
【女性】非試行群:n=779	779	349	203	223	4
【男性】非試行群:n=652	652	304	162	182	4

イ. アポイントメントセールス

悪徳商法に関する知識 (アポイントメントセールス)

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	61	33	26	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	40	17	11	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	147	133	203	48
非試行群:n=1,431	1431	370	351	698	12

悪徳商法に関する知識（アポイントメントセールス／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター（研修前）：n=43	43	18	13	10	2
サポーター（研修1ヵ月後）：n=43	43	24	10	8	1

悪徳商法に関する知識（アポイントメントセールス／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター（研修前）：n=115	115	58	32	23	2
【女性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=65	65	38	16	9	2
【女性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=420	420	116	105	163	36
【男性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=84	84	25	21	32	6
【女性】非試行群：n=779	779	202	189	382	6
【男性】非試行群：n=652	652	168	162	316	6

ウ. デート商法

悪徳商法に関する知識（デート商法）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター（研修前）：n=123	123	47	30	41	5
サポーター（研修1ヵ月後）：n=70	70	31	15	19	5
地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=531	531	132	110	239	50
非試行群：n=1,431	1431	366	308	741	16

悪徳商法に関する知識（デート商法／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター（研修前）：n=43	43	17	9	15	2
サポーター（研修1ヵ月後）：n=43	43	18	8	14	3

悪徳商法に関する知識（デート商法／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター（研修前）：n=115	115	43	29	39	4
【女性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=65	65	29	14	17	5
【女性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=420	420	108	87	188	37
【男性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=84	84	19	19	39	7
【女性】非試行群：n=779	779	198	165	408	8
【男性】非試行群：n=652	652	168	143	333	8

エ. マルチ商法

悪徳商法に関する知識（マルチ商法）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	91	21	5	6
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	59	8	2	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	281	142	77	31
非試行群:n=1,431	1431	838	406	179	8

悪徳商法に関する知識（マルチ商法／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	34	6	1	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	36	6	1	0

悪徳商法に関する知識（マルチ商法／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	84	21	5	5
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	55	7	2	1
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	222	120	58	20
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	50	15	14	5
【女性】非試行群:n=779	779	441	238	96	4
【男性】非試行群:n=652	652	397	168	83	4

オ. 電話勧誘販売

悪徳商法に関する知識（電話勧誘販売）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	87	24	9	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	62	4	2	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	321	107	70	33
非試行群:n=1,431	1431	863	269	288	11

悪徳商法に関する知識（電話勧誘販売／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	29	8	4	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	38	4	1	0

悪徳商法に関する知識（電話勧誘販売／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	80	24	9	2
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	57	4	2	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	257	85	55	23
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	50	18	12	4
【女性】非試行群:n=779	779	483	142	150	4
【男性】非試行群:n=652	652	380	127	138	7

カ. 点検商法

悪徳商法に関する知識（点検商法）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	100	14	4	5
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	58	8	3	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	347	95	56	33
非試行群:n=1,431	1431	888	284	246	13

悪徳商法に関する知識（点検商法／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	38	2	1	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	37	4	2	0

悪徳商法に関する知識（点検商法／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	93	14	4	4
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	53	8	3	1
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	277	75	45	23
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	57	14	8	5
【女性】非試行群:n=779	779	495	157	124	3
【男性】非試行群:n=652	652	393	127	122	10

キ. 次々販売

悪徳商法に関する知識（次々販売）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	81	24	14	4
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	50	7	11	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	260	129	104	38
非試行群:n=1,431	1431	618	326	475	12

悪徳商法に関する知識（次々販売／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	27	8	5	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	32	4	6	1

悪徳商法に関する知識（次々販売／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	74	24	14	3
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	47	7	9	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	206	104	83	27
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	44	18	16	6
【女性】非試行群:n=779	779	340	171	262	6
【男性】非試行群:n=652	652	278	155	213	6

ク. 催眠（SF）商法

悪徳商法に関する知識（催眠（SF）商法）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	86	22	12	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	58	7	3	2
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	270	121	105	35
非試行群:n=1,431	1431	631	357	429	14

悪徳商法に関する知識（催眠（S F）商法／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター（研修前）：n=43	43	31	9	1	2
サポーター（研修1ヵ月後）：n=43	43	35	6	2	0

悪徳商法に関する知識（催眠（S F）商法／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター（研修前）：n=115	115	80	22	11	2
【女性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=65	65	55	5	3	2
【女性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=420	420	216	97	82	25
【男性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=84	84	44	21	15	4
【女性】非試行群：n=779	779	351	194	227	7
【男性】非試行群：n=652	652	280	163	202	7

ケ. 利殖商法

悪徳商法に関する知識（利殖商法）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター（研修前）：n=123	123	63	33	24	3
サポーター（研修1ヵ月後）：n=70	70	39	19	11	1
地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=531	531	199	139	147	46
非試行群：n=1,431	1431	522	382	514	13

悪徳商法に関する知識（利殖商法／サポーター・研修前後）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
サポーター（研修前）：n=43	43	21	11	9	2
サポーター（研修1ヵ月後）：n=43	43	21	14	8	0

悪徳商法に関する知識（利殖商法／性別）

	全体	知っている	聞いたことはあるが 詳しい手口 は知らない	知らない	無回答
【女性】サポーター（研修前）：n=115	115	57	33	23	2
【女性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=65	65	35	19	10	1
【女性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=420	420	147	109	129	35
【男性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=84	84	44	24	11	5
【女性】非試行群：n=779	779	244	201	329	5
【男性】非試行群：n=652	652	278	181	185	8

(10) あなたは、前問であげたような問題商法の被害にあわない自信がありますか。
 あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)
 ※問番号は、調査票によって異なる

悪徳商法の被害にあわない自信

	全体	自信がある	自信はない	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	55	32	30	6
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	33	17	20	0
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	274	113	99	45
非試行群:n=1,431	1431	795	259	370	7

悪徳商法の被害にあわない自信 (サポーター・研修前後)

	全体	自信がある	自信はない	わからない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	17	14	10	2
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	20	9	14	0

悪徳商法の被害にあわない自信 (性別)

	全体	自信がある	自信はない	わからない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	52	29	29	5
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	31	16	18	0
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	208	95	85	32
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	53	14	10	7
【女性】非試行群:n=779	779	429	145	200	5
【男性】非試行群:n=652	652	366	114	170	2

(11) あなたは、あなたがお住まいの地域(都道府県や市区町村)に消費生活センター、もしくは消費生活相談窓口があることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

地域の消費生活センター、相談窓口の認知度

	全体	知っている	知らない	相談窓口はない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	109	12	1	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	69	0	0	1
地域高齢者(講座直後):n=185	185	137	41	1	6
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	394	111	3	23
非試行群:n=1,431	1431	872	544	14	1

地域の消費生活センター、相談窓口の認知度 (サポーター・研修前後)

	全体	知っている	知らない	相談窓口はない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	40	3	0	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	42	0	0	1

地域の消費生活センター、相談窓口の認知度（性別）

	全体	知っている	知らない	相談窓口はない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	102	12	1	0
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	65	0	0	0
【女性】地域高齢者(講座直後):n=146	146	109	35	1	1
【男性】地域高齢者(講座直後):n=36	36	28	6	0	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	310	95	2	13
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	68	11	1	4
【女性】非試行群:n=779	779	482	288	9	0
【男性】非試行群:n=652	652	390	256	5	1

(12) あなたは、身近な消費生活の相談窓口を案内する消費者ホットラインを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

消費者ホットラインの認知度

	全体	知っている	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	60	60	3
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	56	14	0
地域高齢者(講座直後):n=185	185	86	91	8
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	232	272	27
非試行群:n=1,431	1431	353	1069	9

消費者ホットラインの認知度（サポーター・研修前後）

	全体	知っている	知らない	無回答
サポーター(研修前):n=43	43	21	22	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=43	43	36	7	0

消費者ホットラインの認知度（性別）

	全体	知っている	知らない	無回答
【女性】サポーター(研修前):n=115	115	57	56	2
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	53	12	0
【女性】地域高齢者(講座直後):n=146	146	67	76	3
【男性】地域高齢者(講座直後):n=36	36	19	15	2
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	188	213	19
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	34	47	3
【女性】非試行群:n=779	779	192	583	4
【男性】非試行群:n=652	652	161	486	5

3. 6. 3 過去の消費者トラブルとその内容について

(13) あなたは、過去3年の間に、消費者トラブルにあたり、あいそうになったことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

過去の被害経験

	全体	ある	あいそうになった	ない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	3	6	61	0
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	22	25	440	44
非試行群:n=1,431	1431	65	34	1326	6

過去の被害経験(性別)

	全体	ある	あいそうになった	ない	無回答
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	3	6	56	0
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	15	18	356	31
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	5	4	68	7
【女性】非試行群:n=779	779	38	19	719	3
【男性】非試行群:n=652	652	27	15	607	3

(15) そのトラブルについて、だれか(どこか)に相談しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

過去に消費者トラブルにあったときの相談相手(トラブルにあった方のみ)

	全体	消費生活センターや都道府県・市区町村の消費生活相談窓口	警察	上記(1~2)以外の公的機関	民間企業の相談窓口(お客様相談センター等)	業界団体の相談窓口	民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、消費者団体等)	家族・親戚	友人・知人	民生委員	その他	どこ(だれ)にも相談しなかった	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=9	9	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	2	3
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=47	47	11	7	0	0	1	1	15	3	2	1	12	10
非試行群:n=99	99	21	14	4	3	4	9	30	14	1	1	31	4

(16) どこ(だれ)にも相談しなかったのは、どのような理由でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

消費者トラブルにあったときに相談しなかった理由(相談しなかった方のみ)

	全体	相談するほどのことではなかったから	面倒だから	時間がかかるから	お金がかかるから	相談しても解決しないと思ったから	家族や知人に知られたから	自分にも悪いところがあると思ったから	どこに相談したらよいのかわからなかったから	自分で解決できたから	その他	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=12	12	4	2	0	0	2	1	3	3	3	2	1
非試行群:n=31	31	12	3	3	2	9	2	8	6	10	4	1

3. 6. 4 過去に消費者教育を受けた経験の有無

(17) あなたは次にあげるような教育を受けたことがありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

ア. 金銭の大切さに気付き、計画的な使い方を考えること

消費者教育を受けた経験（金銭教育）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	29	1	13	23	7
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	142	9	64	259	73
非試行群:n=1,431	1431	389	26	147	890	18

消費者教育を受けた経験（金銭教育／性別）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	28	1	11	22	5
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	111	6	47	210	54
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	27	3	13	39	9
【女性】非試行群:n=779	779	220	13	76	479	10
【男性】非試行群:n=652	652	169	13	71	411	8

イ. 身近な物の選び方、買い方を考え、適切に購入すること

消費者教育を受けた経験（買い物）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	20	2	13	31	8
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	89	9	74	279	93
非試行群:n=1,431	1431	232	23	151	1033	21

消費者教育を受けた経験（買い物／性別）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	20	2	12	29	6
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	70	7	58	220	73
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	16	2	15	47	9
【女性】非試行群:n=779	779	136	14	80	558	11
【男性】非試行群:n=652	652	96	9	71	475	10

リ. 金融などの仕組みや働き

消費者教育を受けた経験（金融教育）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	22	5	17	27	6
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	91	25	87	256	83
非試行群:n=1,431	1431	237	66	200	941	26

消費者教育を受けた経験（性別）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	19	3	15	27	5
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	78	15	66	209	62
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	11	10	19	36	9
【女性】非試行群:n=779	779	134	16	95	536	14
【男性】非試行群:n=652	652	103	50	105	405	12

エ. 消費者行政や消費者に関する問題

消費者教育を受けた経験（消費者行政について）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	7	2	38	21	6
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	32	10	127	280	84
非試行群:n=1,431	1431	74	31	179	1137	25

消費者教育を受けた経験（消費者行政について／性別）

	全体	小・中・高等学校の授業で受けた	大学・短期大学・専修学校等の授業で受けた	地域・職場などでの講習会等で受けた	受けたことがない	無回答
【女性】サポーター(研修1ヵ月後):n=65	65	6	1	36	21	4
【女性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=420	420	30	6	97	225	64
【男性】地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=84	84	2	4	26	44	8
【女性】非試行群:n=779	779	37	16	100	623	13
【男性】非試行群:n=652	652	37	15	79	514	12

3. 6. 5 研修会又は講座に関する感想等

(19) 本日の研修会（又は講座）を振り返ってみて、あなたの満足度はいかがでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

研修会・講座の満足度

	全体	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満	無回答
サポーター(研修直後):n=99	99	29	55	13	1	0	1
地域高齢者(講座直後):n=185	185	55	99	27	1	2	1

(20) 本日の研修会（または講座）に参加したきっかけは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

研修会(又は講座)に参加したきっかけ

	全体	研修内容に興味があったから	講師に興味があったから	研修後の活動に興味があったから	友人・知人に誘われたから	その他	無回答
サポーター(研修直後):n=99	99	50	5	11	33	31	2
地域高齢者(講座直後):n=185	185	39	7	-	21	131	3

(1) 研修会後の学習

(21) 本日の研修会（または講座）で新しく知ったことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

研修会(又は講座)で新しく知ったこと

	全体	高齢者の消費者被害が多いこと	様々な悪質商法があること	消費生活センターや消費生活相談窓口があること	相談できる専門機関があること	消費者被害にあってもなかなか相談しにくいこと	クーリング・オフの制度	契約の成立と解消	クレジットカードの仕組み	金利の意味	うまい話、しつこい話、契約を急ぐ話は要注意であること	いらぬものは、きっぱり、はっきり、断ることが必要であること	一人ひとりの行動・活動が消費者被害の防止に役立つこと	その他	新しく知ったことはない	無回答
サポーター(研修直後):n=99	99	39	61	26	-	21	41	43	14	21	35	43	36	7	7	2
地域高齢者(講座直後):n=185	185	101	113	-	94	41	83	44	24	16	103	111	68	4	20	6

(2) 研修会後の活動意欲や活動状況

(22) 本日の研修会に参加して、消費者啓発のための活動に参加してみたいと思いましたが。あてはまる番号1つに○をつけてください。

消費者啓発活動の意欲 [サポーター(研修直後)]

	全体	思う	思わない	わからない	無回答
サポーター(研修直後):n=99	99	58	6	33	2

(3) 報告会時の確認事項

(23) あなたは〇月〇日に〇〇で開催された研修会に参加されましたか。
消費者啓発サポーター研修会への参加の有無〔サポーター（研修会1ヵ月後）〕

	全体	参加した	参加してない	無回答
消費者啓発サポーター(研修後1ヶ月)	70	62	4	4

(24) あなたは、研修会後からこれまでの間に地域住民の方を対象とした普及啓発や支援などの地域活動を実施しましたか。

消費者啓発活動の有無〔サポーター（研修後1ヶ月調査）のみ〕

	全体	実施していない	高齢者宅を戸別に訪問する啓発活動	地域の会合（町内会、老人クラブ等）又は地域の施設（高齢者施設等）に出向いた啓発活動	地域住民を対象としたセミナー開催	無回答
消費者啓発サポーター(研修後1ヶ月)	62	6	37	22	19	0

(25) 啓発活動以外の場合、研修会において学んだ内容について、誰かに話をしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

消費者啓発サポーター研修会後の情報共有〔サポーターのみ〕

	全体	友人・知人に話をした	家族と話をした	友人・知人、家族以外の人と話をした	特に誰にも話をしていない	無回答
消費者啓発サポーター(研修後1ヶ月)	62	41	45	6	0	3

(26) 研修会で配布された資料はその後、読み返しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

消費者啓発サポーター研修会後の学習〔サポーターのみ〕

	全体	読み返した	読み返していない	無回答
消費者啓発サポーター(研修後1ヶ月)	62	44	15	3

(27) 研修会で配布された資料を、現在も保管していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

消費者啓発サポーター研修会後の資料の保管状況〔サポーターのみ〕

	全体	すべて保管している	一部保管している	保管していない(捨ててしまった)	無回答
消費者啓発サポーター(研修後1ヶ月)	62	55	4	0	3

(4) フェースシート

F1 あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

性別

	全体	男性	女性	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	7	115	1
サポーター(研修直後):n=99	99	5	94	0
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	3	65	2
地域高齢者(講座直後):n=185	185	36	146	3
地域高齢者(訪問時):n=448	448	67	373	8
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	84	420	27
非試行群:n=1,431	1431	652	779	0

F2 あなたの年齢はおいくつですか。数字をご記入ください。

年齢

		40-49才	50-59才	60-69才	70-79才	80歳以上	無回答
サポーター(研修前):n=123	123	7	22	60	33	0	1
サポーター(研修直後):n=99	99	6	19	50	23	0	1
サポーター(研修1ヵ月後):n=70	70	0	14	37	17	0	2
地域高齢者(講座直後):n=185	185	0	10	50	72	48	5
地域高齢者(訪問時):n=448	448	0	0	137	183	127	1
地域高齢者(啓発1ヵ月後):n=531	531	0	10	160	227	107	27
非試行群:n=1,431	1431	0	0	806	623	0	2

F 3 あなたはご結婚されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
(○は1つ)

婚姻暦

	全体	既婚（結婚している）	離別・死別（結婚していたが、離別・死別した）	未婚	無回答
サポーター（研修1カ月後）：n=70	70	60	6	1	3
地域高齢者（啓発1カ月後）：n=531	531	339	154	9	29
非試行群：n=1,431	1431	1120	261	45	5

F 4 現在、一緒にお住まいの方はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

同居の有無

	全体	いる	いない（一人暮らし）	無回答
サポーター（研修1カ月後）：n=70	70	55	4	11
地域高齢者（啓発1カ月後）：n=531	531	327	109	95
非試行群：n=1,431	1431	1220	158	53

F 5 現在、一緒にお住まいの方は、次のうちどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

同居家族について

	全体	配偶者	自分の親	配偶者の親	子ども	子どもの配偶者	孫	兄弟姉妹	その他の親族	親族以外	無回答
サポーター（研修1カ月後）：n=55	55	52	3	6	25	5	7	0	1	0	0
地域高齢者（啓発1カ月後）：n=327	327	258	13	10	151	58	70	5	4	1	2
非試行群：n=1,220	1220	1039	68	35	591	160	213	20	9	6	3

F 6 現在、一緒にお住まいの方の人数は、あなたを含めて何人ですか。数字をご記入ください。

同居家族人数

	全体	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答
サポーター（研修1カ月後）：n=55	55	24	15	5	3	2	4	0	2
地域高齢者（啓発1カ月後）：n=327	327	169	66	25	21	28	14	1	3
非試行群：n=1,220	1220	589	298	117	89	76	31	15	5

F 7 あなたの現在の職業をうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。

現在の職業

	全体	農林漁業 (家族従事者を含む)	自営業(商 工サービス 業・自由業 など)	常勤の被雇 用者	会社等の役 員	契約・派遣・ 臨時・パート	シルバー人 材センター による業務 請負	内職	専業主婦 ・主夫	その他	仕事は していない	無回答
サポーター(研修1か月後):n=70	70	3	4	0	2	8	2	0	31	6	10	4
地域高齢者(啓発1か月後):n=531	531	35	19	7	4	24	4	4	194	4	199	37
非試行群:n=1,431	1431	82	123	85	42	176	25	10	339	4	539	6

現在の職業(性別)

	全体	農林漁業 (家族従事者を含む)	自営業(商 工サービス 業・自由業 など)	常勤の被雇 用者	会社等の役 員	契約・派遣・ 臨時・パート	シルバー人 材センター による業務 請負	内職	専業主婦 ・主夫	その他	仕事は していない	無回答
【女性】サポーター(研修1か月後):n=65	65	3	3	0	2	8	2	0	31	6	8	2
【男性】サポーター(研修1か月後):n=3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
【女性】地域高齢者(啓発1か月後):n=420	420	31	16	3	4	20	2	4	188	3	132	17
【男性】地域高齢者(啓発1か月後):n=84	84	4	3	4	0	4	2	0	4	1	60	2
【女性】非試行群:n=779	779	31	59	18	8	102	8	6	332	2	208	5
【男性】非試行群:n=652	652	51	64	67	34	74	17	4	7	2	331	1

F 8 あなたのこれまでの職業のうち、最も長く従事された職業は何でしょうか。あてはまる番号1つに○をつけてください。現在、従事されているお仕事と同じ場合も、同様にお答えください。

今まで一番長く就いた職業

	全体	農林漁業 (家族従事者を含む)	自営業(商 工サービス 業・自由業 など)	常勤の被雇 用者	会社等の役 員	契約・派遣・ 臨時・パート	シルバー人 材センター による業務 請負	内職	専業主婦 ・主夫	その他	仕事に就 いたこと はない	無回答
サポーター(研修1か月後):n=70	70	1	4	15	2	12	0	0	21	12	0	3
地域高齢者(啓発1か月後):n=531	531	42	38	170	13	45	2	6	146	10	8	51
非試行群:n=1,431	1431	76	245	634	64	149	5	14	210	12	14	8

今まで一番長く就いた職業(性別)

	全体	農林漁業 (家族従事者を含む)	自営業(商 工サービス 業・自由業 など)	常勤の被雇 用者	会社等の役 員	契約・派遣・ 臨時・パート	シルバー人 材センター による業務 請負	内職	専業主婦 ・主夫	その他	仕事に就 いたこと はない	無回答
【女性】サポーター(研修1か月後):n=65	65	1	4	13	2	12	0	0	21	11	0	1
【男性】サポーター(研修1か月後):n=3	3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
【女性】地域高齢者(啓発1か月後):n=420	420	38	34	106	7	45	1	6	143	8	6	26
【男性】地域高齢者(啓発1か月後):n=84	84	4	4	62	5	0	1	0	0	2	0	6
【女性】非試行群:n=779	779	42	113	227	15	134	1	14	208	8	10	7
【男性】非試行群:n=652	652	34	132	407	49	15	4	0	2	4	4	1

F 9 あなたが最後に卒業した学校は次のどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

最終学歴

	全体	中学校	高等学校	専門学校、 各種学校	短期大学、 高等専門学 校	4年制大学	大学院	その他	無回答
サポーター(研修1か月後):n=70	70	5	34	5	9	12	1	1	3
地域高齢者(啓発1か月後):n=531	531	94	252	61	43	29	0	23	29
非試行群:n=1,431	1431	459	627	93	75	144	5	12	16

最終学歴（性別）

	全体	中学校	高等学校	専門学校、 各種学校	短期大学、 高等専門学校	4年制大学	大学院	その他	無回答
【女性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=65	65	5	33	5	9	9	1	1	2
【男性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=3	3	0	0	0	0	3	0	0	0
【女性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=420	420	81	203	53	32	12	0	19	20
【男性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=84	84	12	34	5	9	17	0	4	3
【女性】非試行群：n=779	779	255	356	62	63	28	0	8	7
【男性】非試行群：n=652	652	204	271	31	12	116	5	4	9

F10 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

健康状態

	全体	健康である	あまり健康 とは言えないが、病気 ではない	病気がちで 寝込むこと がある	病気で一日 中寝込んで いる	無回答
サポーター（研修1ヵ月後）：n=70	70	51	17	1	0	1
地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=531	531	258	227	28	1	17
非試行群：n=1,431	1431	741	588	80	11	11

健康状態（性別）

	全体	健康である	あまり健康 とは言えないが、病気 ではない	病気がちで 寝込むこと がある	病気で一日 中寝込んで いる	無回答
【女性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=65	65	47	17	1	0	0
【男性】サポーター（研修1ヵ月後）：n=3	3	3	0	0	0	0
【女性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=420	420	208	184	18	1	9
【男性】地域高齢者（啓発1ヵ月後）：n=84	84	42	30	10	0	2
【女性】非試行群：n=779	779	399	333	36	6	5
【男性】非試行群：n=652	652	342	255	44	5	6